

## 令和6年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |                                     |
|---------------|-------------------------------------|
| 事業名           | 大町市 SDGs 学習旅行誘致協議会事業                |
| 事業主体<br>(連絡先) | 大町市 SDGs 学習旅行誘致協議会<br>大町市大町 3887 番地 |
| 事業区分          | (1) 地域協働の推進に関する事業                   |
| 事業タイプ         | ソフト                                 |
| 総事業費          | 1,487,372 円 (うち支援金 : 1,078,000 円)   |

### 事業内容

大町市にある水やエネルギーに関わる観光資源を中心に作成した SDGs 探究学習プログラムによる学習旅行誘致のため受入態勢整備とモニターツアー実施による旅行業者への周知やアンケートによる改善、市民見学会実施により地域への愛着を深め将来的には地域の皆様と取り組む活動を目指す。



【8/22 モニターツアー意見交換会】

### 【目標・ねらい】

- ①SDGs 体験プログラム活用による学習旅行の受入増
- ②プログラムの周知・ブラッシュアップ
- ③受入環境整備

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①2024 年 4 月に事業開始後初の 200 名の学習旅行受入、今期も支援金を活用したモニターツアーを継続実施し、その後のフォローセールスも行った。モニターツアー参加者から 2 件新規案件獲得に成功している他、今年度受注した学校の継続利用も決定しており、受入増に繋がっている。

②市民見学会を実施し大町の体験プログラムの周知を進めるとともにアンケートを実施し改善点を見つけブラッシュアップを図っている。参加した市民からは地元の観光資源を改めて知る良いきっかけとなり未来に残していきたいという意見をいただけた。

③SDGs ガイド研修に参加し、他の地域のガイド手法等を体験することでプログラムやガイド手法の改善点を見出しブラッシュアップを図ることができた。

### ※自己評価 【 A 】

#### 【理由】

モニターツアーと市民見学会ともに目標とした参加人員を獲得できた。旅行会社モニターツアーでは積極的な意見交換もできたこともあり、次年度の新規案件を 2 件獲得できた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

学習旅行誘致のためには体験プログラムをより選ばれるものとするためのブラッシュアップと受入環境整備を行いながら旅行会社への継続的な周知活動(セールス)を続けていく必要がある。

今後も引き続きプログラムの改善・ガイドのスキルアップを図るため、モニターツアー実施や市民等への周知活動を継続し、学習旅行受入増を目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある